

●日本建築学会技術報告集公式ホームページ (巻号一覧, 詳細検索)

●応募規程

参考文献の一部英語表記についてはこちらをご確認ください



●締切日時について ※2.6.10月の第1水曜日の正午 12:00 締切 <<原稿の差替・変更は不可>>
(当日は混雑が予想され電話・メール等の連絡も繋がらなくなるので締切前日までなるべく余裕をもってご投稿にご協力ください。締切後は理由のいかんを問わず受理できません(当日正午過ぎた投稿は返却、翌日以降は次回締切分となります。))

- ◆ 2022年 6月1日(水) 正午 12時第71号(2023年02月号)以降掲載予定
- ◆ 2022年 10月5日(水) 正午 12時第72号(2023年06月号)以降掲載予定
- ◆ 2023年 2月1日(水) 正午 12時第73号(2023年10月号)以降掲載予定

●著者の資格: 本学会員(個人) ※著者全員が会員(個人)

・新入会の会費支払い方法については、(1)口座振替または(2)請求書払いのいずれかとなります。投稿を予定されている方は本会から届いた会員番号通知メールをPDFなどの画像ファイルとして原稿と一緒にWeb画面上で提出いただければご投稿いただけます。詳細は日本建築学会会員(個人)の登録について(登録手続き案内HP)をご覧ください。あらかじめ余裕をもって(前月までに)入会手続きをお済ませください。
・投稿時点のみならず審査・掲載時点でも著者全員が会員(個人)の資格を有する必要があります。万一、審査時点や掲載時点で会費納入がなされていないなどにより会員資格を喪失された場合には失格となり、審査の継続や掲載はできません。

●オンライン投稿審査 <http://mc.manuscriptcentral.com/aijt>

➢ 投稿審査システム「アカウント作成マニュアル」(PDF) 「アカウント変更マニュアル」(PDF)
※Step3に追加情報(細分類とEU一般データ保護規則にともなうプライバシーポリシーへの同意)をご登録ください。

➢ 投稿審査システム「パスワード再設定マニュアル」(PDF)

➢ 投稿審査システム「投稿マニュアル」(PDF)

【注】原稿を投稿する場合はアカウントが必要です。

運営上支障をきたしますのでアカウントはお一人に二つ以上作成しないでください。

【注】投稿後の初回原稿・最終(修正)原稿の差し替えや変更はできません。十分に推敲のうえ投稿してください。

技術報告集第1号発刊にあたって(建築雑誌1995増刊Vol.110 No.1382) (PDF)

論文・作品の発表の場におけるピアレビューに関する倫理規程(PDF)

【著者】

- 応募規程(PDF) 執筆要領(PDF) 版下原稿執筆の手引き(PDF)
- 日本建築学会技術報告集の訂正、取り下げに関する運用要領(PDF)
- 取り下げ申請書(Word) 訂正申請書(Word) 訂正記事テンプレート(Word)
- 原稿提出時のチェック票(PDF) PDF作成ガイド(PDF)
- 技術報告テンプレート(Word) 質疑討論テンプレート(Word)
- 部門・細分類表
- 料金表(PDF)

【査読者】

- 査読要領(PDF)
- 審査マニュアル(PDF)

原稿は、執筆要領、版下原稿執筆の手引きにしたがい、テンプレートを利用して作成してください。

・1行30文字で1頁は50行2段組、段間は2字あきです。標題:MSゴシック18pt(英文はArial14pt);本文 明朝体:30字×50行×2段=3,000字;参考文献等:34字×60行×2段=3,700字
英文書体は100words以内厳守ください。

・連続する数編を執筆する場合、各編はそれぞれ完結したものとし、応募に際しては先の編の採用通知後に続編を応募してください。標題については総主題、副題を添えることができます(①総主題②主題③副題の順)。総主題と主題の間はコロンで(「:」を挿入して)連結してください(執筆要領3(4)参照)。

(例)景観の多様性とその評価に関する研究(その1): 駅前広場における緑化による利用者心理

—○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○の心理的效果—

・一般に公表されていない文献(たとえば未発表の技術報告(や論文等)、簡易印刷(コピーしたものなど)の委員会報告や社内報告および私信など)は参考文献としてあつかわず、必要があれば注とし、引用個所に肩つき注1),注2)のように明記してください。大会の学術講演梗概集は分冊名称を必ず記載してください。

・著者(主・共著)全員の所属機関・肩書・学位と代表著者の連絡先(住所)を明記してください。

・使用できるフォントや文字に制限があります。やむをえず指定以外のフォントを使用される場合はPDF作成時に必ず「フォントの埋込」をしてください。

・参考文献のうち日本建築学会論文集ならびに日本建築学会技術報告集については英語で記載(本文が和文の場合は原則として英和併記)ください。参考文献の一部英語表記についてはこちらをご確認ください。

・「Quartz PDFContext」でpdfを作成されるとアップロード時にサイズエラー(A4サイズ外に変換)の不具合が生じますため、Quartz以外のアプリケーションでpdfを作成ください。

技術報告集委員会係 [gihou\(at\)aij.or.jp](mailto:gihou(at)aij.or.jp) *(at)=@

日本建築学会TOPページへ

※新型コロナウイルス対応によるテレワークを実施しています。お問い合わせはメールにてお願いいたします。

■関連ジャーナル情報: 日本建築学会論文集 (巻号一覧と詳細検索)